

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		学校施設保守点検事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	9	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	平田 茅優
	業務分野	34	義務教育施設の整備		所属班	総務施設班	(内線)	5313
予算科目	会計一般	款10	項1	目2	事業連番	10717	法令根拠	消防法、電気事業法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	<b>【保守・点検】</b> 市内全小中学校施設(校舎・体育館等)を適正に維持するための各種の管理委託業務を行う事業。(校舎・体育館等清掃及び樹木剪定、簡易専用水道・消防用設備・電気設備・エレベーター設備・太陽光発電設備)施設の保守業務、法律によるものや機械設備の管理として外部委託により実施している。 <b>【機械警備】</b> 市内小中学校施設を侵入者等から守り、安全に保つため、夜間・休日の機械警備を委託する事業。侵入等の異常発報があった場合、警備会社から現場に急行する。また、必要に応じて学校・警察・教育委員会等と連携を取り、その後の対応を行う。
【業務の流れ】	例年の業務内容に、学校からの要望を加味し、業者の手配・完了検査・代金の支払い等の業務を行う。長期継続契約を締結しているものについては継続的に業務を行ってもらい、年度毎の契約が必要なものについては業者との契約を行う。
【主な予算費目】	役務費・委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

市内小中学校施設(校舎・体育館等)を適正に維持するため、業務委託により設備機器の保守点検業務を実施した。  
 (①施設清掃、②樹木剪定、③プール機械保守、④消防用設備、⑤エレベーター設備、⑥電気・太陽光発電設備等)  
 また、市内小中学校施設における安全を確保するため、夜間・休日における警備業務を委託した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

市内小中学校施設(校舎・体育館等)を適正に維持するため、業務委託により設備機器の保守点検業務を実施する。  
 (①施設清掃、②樹木剪定、③プール機械保守、④消防用設備、⑤エレベーター設備、⑥電気・太陽光発電設備等)  
 また、市内小中学校施設における安全を確保するため、夜間・休日における警備業務を委託する。

③予算の主な増減の理由

R8.1月に機械警備契約(合志楓の森小・中学校分)を更新することに伴う委託料の増

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 施設が適正に維持されず事故が発生した件数	校	
イ 不法侵入され被害があった件数	件	

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア 校		12	12	12	0	12	12	12	12
	イ 件		0	0	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	35,973	36,008	43,326	41,508	37,024	37,024	37,024	37,024
	(A)事業費計	千円	35,973	36,008	43,326	41,508	37,024	37,024	37,024	37,024

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

学校施設の適正な維持管理が行えている。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)